

2019 年度 九州体育・保健体育ネットワーク研究会 ファイナル in 福岡 —すべての子供たちが輝く体育授業の創造—(20191203 第 1 案)

1 目 的

九州各県の体育科・保健体育科教育に関わる小中高の学校関係者、教育委員会関係者、大学関係者によって構成される有志が、新学習指導要領への理解、体育学習や保健学習に関する授業力の向上、教育課程編成等体育科教育の充実に向けて、語り合う機会とし、九州から全国へ実践ベースの情報を発信する。また、全国体育・保健体育ネットワーク研究会の交流を促進する。

2 主催／共催／後援(予定)

〔主催〕九州体育・保健体育ネットワーク研究会、北海道・東北ネットワーク研究会
北信越ネットワーク研究会、中国・四国ネットワーク研究会
関東・東海・関西ネットワーク研究会

〔共催〕福岡県体育研究所、鹿屋体育大学、宮崎大学、熊本大学、福岡教育大学、佐賀大学

〔後援〕大分県教育委員会、沖縄県教育委員会、鹿児島県教育委員会、熊本県教育委員会
長崎県教育委員会、福岡県教育委員会、宮崎県教育委員会、佐賀県教育委員会

〔協力〕台湾師範大学、韓国中央大学

3 期 日

令和2年2月28日(金) 18:00～20:00(受付:17:30～) 国際ワークショップ

令和2年2月29日(土) 10:00～17:00(受付:9:30～)

4 場 所

福岡県立スポーツ科学情報センター(アクション福岡)

住所 〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園2-1-4 TEL 092-611-1717

5 内 容

- ◎ 2月28日(金) 会場準備 13時～ 大学関係参加の先生方・学生のご協力お願いいたします。
17:30 受付
18:00～20:00(予定)

国際交流；単元構造図国際版ワークショップ

「台湾師範大学の教員・学生と単元構造図を作ろう」参加どなたでも

- ◎ 2月29日(土)

9:30 受付
10:00 開会式

第1部 シンポジウム①「新学習指導要領の完全実施に向けて=共生の視点の充実=」

10:10～11:50 塩見 英樹(国立教育政策研究所)
関 伸夫(国立教育政策研究所)
司会 高橋 修一(日本女子体育大学)

11:50～12:00 総会 会計報告・監査

第2部 ポスターセッション・ブース展示 教育・行政・研究の情報共有

13:00～14:15 ポスターセッション及びブース展示

- ・教材・教具を工夫して攻防の楽しさを味わわせる剣道指導
- ・日本アンチドーピング機構(JADA)、スポーツの価値教育、ICT 遠隔地部活動支援他

第3部 シンポジウム②「すべての子供たちが輝く体育授業の創造」(仮)

14:30～16:30

パネリスト未定 台湾における体育科教育における多様性の推進
小学校における教科書作成の取り組み(長崎市)
特別支援学校に学ぶユニバーサル・デザインの推進
コーディネーター 佐藤 豊(桐蔭横浜大学)

18:30 情報交換会(ホテルクリオコート博多)

6 資料代（研究紀要）

2,000 円（学生は、1,000 円）

※ 九州ネットワークの会費については、2019 年度会費未納入者のみ徴収します。

7 参加申し込み

下記アドレスを直接アドレスバーに打ち込み、HP へアクセスし送信ください。

なお、2 月 14 日（金）までにお申し込みください。（携帯からのアクセスも可）

ポスター申し込みもこちらからです。**※ポスター締切は、1 月 31 日（金）です！**

<https://forms.gle/e2d8MQtcKBStULK59>

申し込み画面にジャンプします。

携帯からの参加

申込はこちらから

問い合わせは、事務局：梶（かこい）chichicaco@nifs-k.ac.jp
までお願いします。



8 その他

- ◆ 宿泊については、各自手配をお願いします。（非常に取りにくくなっています。お早目に！！）
- ◆ 情報交換会は福岡市内（ホテルクリオコート博多）で実施します。（5,000 円程度）
なお、準備の関係上、研究会と情報交換会を併せて参加の有無をお知らせください。

9 問合せ／連絡先

事務局：鹿屋体育大学 スポーツ人文・応用社会科学系

担当：梶 ちか子（0994-46-4971, chichicaco@nifs-k.ac.jp）

〒891-2393 鹿児島県鹿屋市白水町 1 番地

TEL/FAX 0994-46-4971

10 会場案内



バス

JR 博多駅 バスターミナル 14 番乗り場から

37, 39, 39-B のバス・・・約 20 分

（月隈団地経由）（アクシオン福岡前下車）

福岡空港 地下鉄 4 番出口 福岡空港前バス停から 37, 38, 39 のバス・・・約 7 分

車

JR 博多駅から・・・約 20 分

都市高速道路利用の場合

福岡方面から：月隈ランプ出口を降りて・・・約 6 分

太宰府方面から：金の隈ランプ出口を降りて・・・約 9 分

ポスター作成イメージ

実践的指導力を育む大学ダンス授業の模範 ーダンスの技能評価力獲得を目指してー

鹿屋体育大学 梶 ちか子

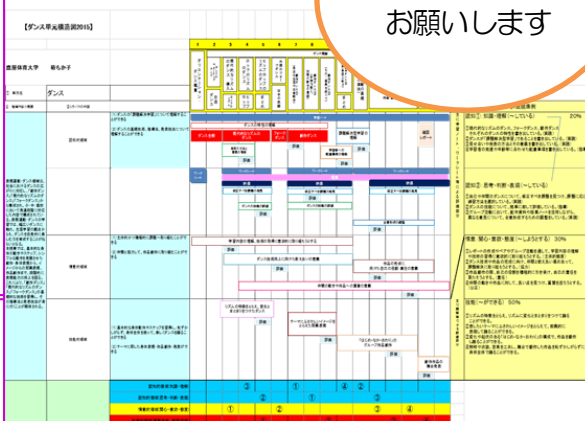
エクセル、
ワード、
PPTでA4

(背景および目的)

近年、教員養成を担う体育系大学授業では、ダンス指導力を高めるための様々な実践が試みられている。日本では、教員に求められる資力として、日本教育大学協会(2004)の提言を基軸として、教育実践を科学的に検証し、教員養成全体で「実践的指導力」の育成を目指す方向性を示している。この「実践的指導力」は、示範などに必要な運動技能および指導力を含み、その育成も重要である。本授業においては、運動技能および指導力の育成を目指し、ICTを利用したアクティブ・ラーニング型授業を実践した。

発表者の
所属、氏名等

(ダンス単元構造図)



タイトルを
お願いします

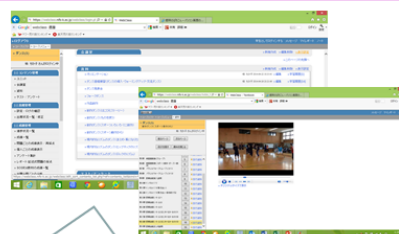
(ダンス授業の履修・開講状況)

- ・開講時期: 2015年～2016年度前期
- ・受講生: 116名(男:69名、女47名)
※うち101名が教員免許取得希望者(87.1%)
- ・授業開講時期: 3, 4年次
- ・指導教員: 1名 ・TA: 1名(大学院生)

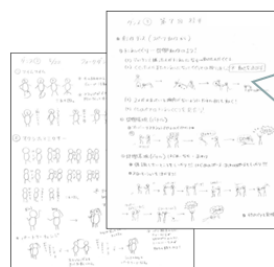
(ICTを利用した授業実践例)



タブレットを利用して、自分や仲間の動きを観察・評価



授業終了後、学内のe-learningシステムに授業映像をアップ



授業時間外に映像を視聴して授業ノートを作成
イラスト使って実技内容を記載したり、実施上のポイントや指導の際の注意点をまとめる

(授業成果まとめ・今後の課題)

- ダンス授業におけるICTの活用は、運動技能の改善や授業終了後の指導内容の確認・活用にも有効であり、主体的に取り組む姿勢を向上させる可能性が示唆された。
- 学生自身は、動きを観察する活動を通して、技能評価力の向上を実感していた。
- 学校現場で指導する際に、児童・生徒の動きを評価した上で、動きの改善・向上に向け、具体的なアドバイスが示せるよう、技能評価観点について整理をする必要性を感じた。

作成資料、指導
案、タブレット
による映像等の
提供も可能です

Kyushu Health and Physical Education Research Network 2020
‘THE FINAL’ in Fukuoka:
Towards development of physical education classes which all children can shine

1. Aims

To offer opportunities to teachers at primary schools, junior high schools, high schools and universities, and members of the board of education, where they can discuss the issues and problems for the purpose of understanding revised Courses of Study in health and physical education, improving in teaching of health and physical education, and enhancing health and physical education in the curriculum

To dispatch practice-based information from Kyushu to the whole country

To enhance communication amongst Health and Physical Education Research Network in regions of Japan

2. Host / Co-host / Sponsorship

Host: Kyushu Health and Physical Education Research Network

Hokkaido • Tohoku Health and Physical Education Network

Hokushinetsu Health and Physical Education Research Network

Chugoku • Shikoku Health and Physical Education Research Network

Kanto • Tokai • Kansai Health and Physical Education Research Network

Co-host: Fukuoka Prefectural Institute for Physical Education Research, National Institute of Fitness and Sports in Kanoya, University of Miyazaki, University of Miyazaki, University of Kumamoto, University of Kumamoto, University of Teacher Education Fukuoka, University of Saga

Sponsors: Oita Prefectural Board of Education, Okinawa Prefectural Board of Education, Kagoshima Prefectural Board of Education, Kumamoto Prefectural Board of Education, Nagasaki Prefectural Board of Education, Fukuoka Prefectural Board of Education, Miyazaki Prefectural Board of Education, Saga Prefectural Board of Education

Cooperation: National Taiwan Normal University, Chung-ang University

3. Dates

International Session

February 28th (Friday) 18:00~20:00 (Registration 17:30~)

Final Round

February 29th (Saturday) 10:00~17:00 (Registration 9:30~)

4. Venue

Fukuoka Prefectural Sports Science Information Centre (Accion Fukuoka)

2-1-4 Higashihirao-koen, Hakata-ku, Fukuoka-shi, Fukuoka Pref. 812-0852

Tel: 092-611-1717

5. Time Table

February 28th (Friday)

17:30～ Registration

18:00～20:00

International Exchange Session: Trial workshop to design PE classes by making use of ‘Unit Structure Diagram’

February 29th (Saturday)

9:30～Registration

10:00 Opening ceremony

Session 1: Symposium① Towards full implementation of the new Courses of Study: Enhancement of inclusive education

10:10～11:50 Hideki Shiomi (National Institute for Educational Research Policy)

Nobuo Seki (National Institute for Educational Research Policy)

Shuichi Takahashi (Japan Women’s College of Physical Education)

11:50～12:00 Annual General meeting

Session 2: Poster presentation

13:00～14:15

Session 3: Symposium② Development of physical education classes that all children can shine

14:30～16:30

Panelist① Ching-Wei Chan (National Taiwan Normal University)

Promotion of diversity in physical education in Taiwan

Panelist② TBC

Development of a physical education textbook for elementary schools in Nagasaki

Panelist③ TBC

Promotion of universal design at special education schools

Coordinator Yutaka Sato (Toin Yokohama University)

Reception party

18:30～

Venue; Hotel Clio Court Hakata

5-3 Hakataekichuogai, Hakataku, Hakata Ward, 812-0012 Fukuoka

<http://www.cliocourt.co.jp/>